

# 国際交流員

ヨークさんの

MORIYA 滞在記



和食

遅ればせながら、昨年12月に和食がユネスコ無形文化遺産に登録され、大変喜ばしいことです。今回は、和食についてお話しします。

和食というと、何を思い付きますか？ お寿司・天ぷら・しゃぶしゃぶ・鍋：全部おいしいですね。最近では、日本だけでなく海外でも和食にはまっている人が多いです。

ベルリンのような大都市には寿司屋がこの数年間で大幅に増え、日本人の皆さんが驚くほどの人気となっています。ドイツ人にとってアジア人の区別は難しく、ベルリンの寿司屋はほとんど日本人でなく、ベトナム人、タイ人、インドネシア人などの東南アジア人

によって経営されています。もちろん、日本人が経営するお店もありますが、その場合の価格設定は他より高くなっています。いずれにせよ、和食には高級なイメージが定着しています。

無形文化遺産になった理由として、「アイデンティティと絆への意識をもたらすと同時に、日本人の結束を強める重要な役割を果たしている」が挙げられましたが、私も来日してから同じ印象を受けました。日本人の中でも、テーマによって、意見が分かれることがあります。しかしながら、今まで和食が好きではない日本人に会ったことはありません。むしろ、皆さんが和食文化を誇りに思っています。

自分の国に確固たる自信を持つことは素晴らしいことですが、外国人と話すときにその内容に配慮してもらえたら、ありがたいです。「食事はやはり日本が良い。一番」などという意見を出す日本人がいますが、こんな言い方をすると、「外国料理が必ず日本料理に負ける」という意味に取られ、

外国人のプライドを傷つける可能性がかなり高いです。例えば、私が「ドイツ料理と言えば何ですか」と聞くと、「ソーセージしか思い浮かばない人がいました。ドイツ料理を知らないのは悪いことではありませんが、「和食が世界一」という表現はあまり愉快なものではありません。また、ワカメや納豆などのように、多くの外国人に不思議な食材と思われるものもあります。和食のイメージとしてほとんどの人が刺身や寿司のような高級料理のみ思い浮かべるのは残念です。おでん、カレーライス、お好み焼き、牛丼、焼肉、私の大好きなカツ丼、それらも全部世界遺産に含まれていますが、外国にあまり知られていないはずですが、これからは、皆さんが外国の方と接するときに、お寿司・天ぷら・テリヤキチキンでなく、皆さんになじみ深い、普段の食事を勧めていただければと思います。

今から、私は昼休みです。今日のお昼は、カツ丼にしようかな!! (笑)

## 男女共同参画コラム

(男女共同参画推進ネットワーク)

### 「男女参画から見た職業選択の今昔」

昨年は富士山が、今年も富岡製糸場が世界遺産になったという報道が盛り上がりを見せています。製糸場は、日本の近代化を知る上で貴重な文化遺産です。当時、労働力として全国から集められた、工女と呼ばれた多くの少女たちが働いていました。

今では男女に関わらず、自由に職業が選択できるようになりました。最近見かけるようになってきた女性が運転するバスやタクシー、航空機のパイロット等。まだまだ少数ではありますが、男性の看護師、介護士等。身近な職業には、ひと昔前からすると男女差が少なくなり、個人の能力次第でさまざまな面で活躍出来る場所が増えてきています。

○このコラムに関する意見・感想は、左記までメールをお寄せください。  
✉ kyoudou@city.moriya.  
ibaraki.jp

1等・前後賞合わせて **6億円** サマージャンボ

7月4日(金) 同時発売 各1枚 300円

●発売期間 平成26年7月4日(金)~25日(金)まで  
●抽せん日 平成26年8月5日(火)

★この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。  
★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入ください。

1等賞 6,000万円×90本 (発売総額270億円×90本の場合)

1等4億円、前後賞各1億円

宝くじに関するお問合せ / 03-3535-9033 [みずほ銀行] 公益財団法人 茨城県市町村振興協会